

事務事業名	雲南広域連合参画事業		所属部	政策企画部	所属課	政策推進課	
総合計画体系	政策名	〈I〉みんなで築くまち〈協働・行政経営〉		所属G	政策推進G	課長名	鳥谷 健二
	施策名	〈05〉時代にあった行政サービスの実現		担当者名	山本 亮	電話番号	0854-40-1011 (内線) 2332
	目的	対象	A)市民 B)行政機能	意図	公平で効率的なサービスを受ける(提供する)。		
	基本事業	〈014〉民間活力の導入と広域行政の推進		予算科目	0:1:1:0:0:1 0:5:3:5:3:3	大事業名	企画総務管理事業 中事業名 雲南広域連合負担金
目的	対象	行政機能	意図	効果的な行政サービスを提供する。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
雲南広域連合(雲南圏域1市2町)	行政サービスの効率化をすすめ、行政コストを削減する。
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(H16 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度～ 年度)	雲南広域連合が実施する一般会計総務費事業(一般管理費、企画費等)に関する負担金。主な業務の内容は次の通り。 ① 企画事業等の協議・支援・協力 ② 企画調整会議(担当課長会議)での事業及び連合議会議案の検討 ③ 連合会議(正副連合長)への出席 など
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動) 各種会議の参加、負担金の支払い	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?) ・雲南広域連合の組織・業務再編 H23～雲南消防組合、雲南環境衛生組合と再編統合。 H24～下水道業務を追加。 ・R3年度からR7年度までの5年間を計画期間とする第5次広域計画及びふるさと市町村圏計画を策定。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 雲南広域連合で広域的に行っている事業数	事業	5	5	5	5
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
負担金(一般会計分)	55,800千円	財源内訳	国庫支出金	千円				
			県支出金	千円				
			地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円	57,725	51,652	55,800	50,642
		事業費計	千円	57,725	51,652	55,800	50,642	

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	・構成市町として企画調整会議及び連合会議等へ参加、協議検討を行い、広域行政の推進に取り組んだ。
② 事業実施するうえでの課題	・地方分権や少子高齢化・過疎化など広域的な行政需要が増大する中、共通課題を持つ近隣自治体等と連携協力により、時代の変化に対応しながら、さらなる行政サービスの効率化と行政コストの削減を図る必要がある。
③ 課題解決に向けた改革改善等	・広域的諸課題に対応するため、構成市町が連携し、十分な協議、調査研究を行うことで、時代の変化や地域のニーズに応える簡素で効率的な広域行政を進める。